

令和3・4年度複合構造委員会 第10回幹事会 議事録

日 時：令和4年10月24日（月）14:00～17:00

場 所：土木学会 A 会議室&Zoom

出席者：松本委員長，牧副委員長，齋藤（隆）幹事長，大久保幹事，大山幹事，川端幹事，北根幹事，斉藤（成）幹事，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，内藤幹事，~~中村幹事~~，仁平幹事，橋本幹事，皆田幹事，~~山本幹事~~，岡崎事務局

配布資料：

- 幹10-0 令和3・4年度複合構造委員会第10回幹事会議事次第（案）
- 幹10-1 令和3・4年度複合構造委員会第9回幹事会議事録（案）
- 幹10-2 メール審議の報告
- 幹10-3 令和4年度委員会予算執行状況
- 幹10-4 令和5年度事業計画と予算調書について
- 幹10-5 令和5年度の重点研究課題について
- 幹10-6 令和4年度田中賞推薦について
- 幹10-7 令和4年度土木学会功績賞・国際貢献賞等の推薦について
- 幹10-8 令和4年度第77回全国大会・年次学術講演会の報告
- 幹10-9 令和5年度全国大会共通セッション申し込み
- 幹10-10 第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム
- 幹10-11 土木学会論文集A1特集号：複合構造
- 幹10-12 複合構造の継続教育
- 幹10-13 出版関連報告
- 幹10-14 複合構造委員会小委員会一覧
- 幹10-15 H101 複合構造標準示方書小委員会
- 幹10-16 H108 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会
- 幹10-17 H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会
- 幹10-18 H215 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会
- ~~幹10-19 H218 FRP複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会~~
- 幹10-20 H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
- ~~幹10-21 H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会~~
- ~~幹10-22 H222小委員会の設置について~~
- 幹10-23 第12回幹事会の日程について

議事内容：

1. 委員長挨拶

松本委員長より開会の挨拶がなされた。

2. 複合構造委員会第9回幹事会議事録(案)確認（幹10-1）

齋藤幹事長より、第9回幹事会議事録（案）の説明がなされ、下記を修正した上で承認された。

- 4頁1行目：少委員会→小委員会

3. メール審議の報告（幹10-2）

齋藤幹事長より、親委員会へのメール審議結果の説明があり、特に指摘はなく承認されたことが報告された。

4. 令和4年度委員会予算執行状況（幹10-3）

齋藤幹事長より、資料に基づき予算配分と予算執行状況について報告があった。

5. 令和5年度事業計画と予算調書について（幹10-4）

齋藤幹事長より、資料に基づき、令和5年度事業計画と予算調書について報告があった。

- 行事として3件（第15回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、第7回若手技術者のための複合構造セミナー、FRP複合構造の設計・維持管理に関する講習会）が予定されていることを確認した。

6. 令和5年度の重点研究課題について（幹10-5）

塩畑幹事より、資料に基づき、来年度の重点研究課題の案について説明があり、以下のような意見があった。

- 重点課題の終了後、小委員会として活動を継続できるような研究課題がよいのではないか。
- 複合構造委員会としての動機付けがあった方がよい。新たな構造や材料の組合せで課題を解決するなどの説明が必要ではないか。
- 新規小委員会の立上げで整理した結果も参考にして検討するとよい。
- 過去には他の委員会と連名で重点課題に応募していたこともあったが、複合構造委員会自体が分野横断のメンバーで構成されていることを考えると、無理に連名としなくてもよい。
- 上記の意見を踏まえて課題案を検討し、改めて審議することになった。

7. 令和4年度田中賞推薦について（幹10-6）

齋藤幹事長より、資料に基づき、令和4年度田中賞推薦の案内について報告があった。

8. 土木学会功績賞・国際貢献賞等の推薦について（幹10-7）

齋藤幹事長より、資料に基づき、土木学会功績賞・国際貢献賞等について説明があった。

- 土木学会功績賞は、コンクリート委員会等の動向を松本委員長から確認頂いた上で、改めて検討することとなった。
- 国際貢献賞は、幹事会の方では特に候補者はいないことが確認された。

9. 令和5年度全国大会共通セッション申し込み（幹10-9）

齋藤幹事長より、資料に基づき、全国大会共通セッションの申し込みについて説明があった。

- 例年通り、共通セッションを提案することが承認された。

10. 第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム（幹10-10）

仁平幹事より、資料に基づき、シンポジウムの準備状況について説明があった。

- 展示プレゼンテーションには、6件の申し込みがあったことが報告された。
- 現在の一般聴講の申込み数は会場参加が15名、オンライン参加が20名程度であり、発表者30名程度を加えると、当日は70名程度の参加が見込まれる。

11. 令和4年度第77回全国大会・年次学術講演会の報告（幹10-8）

大山幹事より、資料に基づき、全国大会の共通セッションについて説明があった。

12. 土木学会論文集A1特集号：複合構造（幹10-11）

櫻庭幹事より、資料に基づき、特集号の状況について報告があった。

- 二重投稿への対応については、特集号としての対応ではなく、土木学会全体としての対応が必要との意見があった。拡大編集調整会議の方でも検討中の課題であり、状況を随時幹事会に報告することとなった。
- 編集小委員会から提案した田中賞の推薦候補1件は承認された。

13. 複合構造の継続教育（幹10-12）

大久保幹事より、資料に基づき、継続教育の検討状況について報告があった。

14. 出版関連報告（幹10-13）

櫻庭幹事より、資料に基づき、出版関連報告の状況について報告があった。

15. 小委員会報告審議事項（幹10-14～18、20）

(1) H101 複合構造標準示方書小委員会（幹10-15）

齋藤幹事長より、資料に基づき、委員を再構成したことが報告された。

- 新任、留任、退任の委員がわかるように明示した方がよいとの指摘があった。
- 齋藤幹事長と齊藤幹事で調整し、親委員会への諮り方を幹事会でメール審議することとなった。今週を目途に連絡する。

(2) H108 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会（幹10-16）

大久保幹事より、資料に基づき、活動状況の報告がなされた。

- ゴム試験体の製作は完了し、試験体設置のための側溝も手配済みである。最終の試験計画書を小委員会で審議した上で、年内には試験を開始したい。
- FRP試験体の製作準備は進めているが、試験開始は年明けの見込みである。

(3) H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会（幹 10-17）

仁平幹事より、資料に基づき、進捗状況の報告がなされた。

- 現在、委員構成を検討中である。次回幹事会で委員構成を審議した後に、親委員会での審議を行い、その後活動を開始する見込みである。

(4) H215 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究小委員会（幹 10-18）

川端幹事より、資料に基づき、活動状況の報告がなされた。

- 講習会（9/21（水）午前）をハイブリッド形式で実施して 55 名の参加があり、当日の進行もスムーズであったことが報告された。

(5) H218 FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会

橋本幹事より、活動状況の報告がなされた。

- 12 月と 3 月に全体委員会を開催し、報告書を取りまとめていく予定である。

(6) H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会（幹 10-20）

川端幹事より、活動状況の報告があった。

- 11 月に全体委員会を予定している。過去に審議したとおり、第 1 期の報告会は実施しないことを確認した。

(7) H221 樹脂・FRP 材料による複合技術研究小委員会

橋本幹事より、進捗状況の報告があった。

- 10 月末まで委員の募集をしていることを確認した。

16. その他（幹 10-23）

齋藤幹事長より、資料に基づき、第 12 回幹事会の予定について説明があった。

- 第 12 回幹事会の日程は、2023 年 3 月 9 日(木)～3 月 11 日(土)で計画している。3 月 9 日(木)を移動日としているが、詳細は今後調整する。

牧副委員長より、閉会の挨拶がなされた。

以上

（記録：櫻庭）